

創立76周年
令和8年度5月号



咲かせよう大正の花 つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://www.taito.ed.jp/1380011>



「おたく」を育てたい

園長 北村 恵

園庭のこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいる下で、3・4歳児の子供たちが自分で作ったこいのぼりを持って嬉しそうに走り回っています。それを見ていた5歳児の子供たちが、自分たちのこいのぼりも持って動かしたい！と先生に訴えました。5歳児はグループで一つ大きなこいのぼりを作っています。今までは作るとすぐに園庭に飾っていたのですが、子供たちの要望通り、しばしグループでこいのぼりを持って泳がせることを楽しみました。3人で頭と尻尾を持つのを交代しながら「泳いでる～」と叫んで走る姿には、自分たちで作り上げた嬉しさや達成感を味わっている様子が見られました。今は、園のこいのぼりの横にぞう組が作った3匹も並んで飾られ、ぱんだ組やうさぎ組の子供たちが嬉しそうに見上げています。

さて、表題に掲げた「おたくを育てたい」っていったい何のこと？と思われたと思いますが、今年度の園内研究会のテーマを「おたくを育てよう」～好きを見つけてこだわって遊ぶための教材の工夫と援助～としました。一人一人個性豊かな子供たちの「好きなこと」「やりたいこと」に先生たちもしっかり向き合っ、好きだからこそ知りたいことチャレンジしてみたいことに徹底的に付き合い深掘りしていきたいと考えています。

先日、ぞう組で育てている空豆にアブラムシが大量についてしまい、保護者の方にもご協力いただき、子供たちと対策を調べました。その中で、においの強いものがいーらしいという情報があり、ミントとレモンバームの葉を使って、ハーブ水作りが流行りました。先週は、二人の子供たちから「ハーブティーにして飲みたい！」という提案があったので、レモンバームの葉を摘んでよく洗い、沸かしたお湯と一緒にティーポットに入れて蒸らしたものをティーカップに注いで味わいました。爽やかなレモンの香りと、おしゃれなティーカップでのちよっぴり大人のお茶会に満足顔の子供たちでした。

小学校以降の学習の基礎を育てる幼稚園教育では、自発的な遊びを通して『学ぶ楽しさ』を子供たちに伝えることが最も重要だと考えます。子供たちにとって、自分の好きなことを「もっと知りたい」「もっと良くしたい」と思うのは自然な心の動きです。そのために、調べたり考えたり、試したり工夫したりする楽しさを、じっくり取り組む中で感じてほしいと考えています。

電車や車が好きな子、歌ったり踊ったりするのが好きな子、体を動かすことが好きな子、描いたり作ったりすることが好きな子、自然と触れ合うことが好きな子、何にでも興味をもっていろいろ試す子。33人それぞれの個性を大切にしながら、33人の「おたく」を育てていきたいと考えています。今月は各学級で個人面談がありますので、保護者の方も、ぜひ我が子の「おたく自慢」をしていただけると嬉しいです。